

2021魔法のmeasure プロジェクト

これが、ぼくの伝えかた

色んな人に伝えるために、伝わる手段

大阪府立思斉支援学校
小学部 千松 聡司

大阪府立思斉支援学校

- ・昭和15年（1940）大阪市立思斉学校として、日本で初めて支援教育（特殊教育）が行われた。
- ・校名の由来は、教育勅語50周年事業の一つとして論語の一節の中の「子曰見賢思斉焉見不賢而内自省也」から選ばれた。
- ・開校当初の人数は、教員3名、児童34
- ・平成28年に大阪府に移管され、大阪府立学校となる。
- ・昨年、開校80周年を迎えた。



大阪府立思斉支援学校

	小学部	中学部	高等部	計
人	87	117	152	356

- 大阪府下でもかなりの大規模校
- 大阪府の支援学校の中で、人口密度がぶっちぎりで1位



Yくん

ASD 太田ステージ1-Ⅱ

療育手帳 A (重度に相当)

発語なし、発声あり

聴覚過敏、感覚鈍麻

パニックあり (フラッシュバック)

自傷、失禁、泣く等の手段で表出する

常同行動的にストローをクルクルする

徒歩5分圏内の学校に、40分かけて登校する



昨年度の様子は . . .

Yくんの学校での様子



- 教室に入れない
- 着替えやトイレができない
- 教室の隅に座って、じっとしている
- 何かあると自傷や失禁をする
- 1日の大半を、自傷や失禁にかかる時間で過ごす
- 自傷を止めようとすると、噛みつきがある
- 給食はあまり食べない



Yくんの家で様子



- ・ 機嫌はよく過ごせる
- ・ たまにパニックになるが、割と落ち着いている
- ・ 着替えはほとんど一人でできる
- ・ ご飯は食べる
- ・ トイレは一人で行く

- ・ きっかけがあると、自傷はある



よく

何するん

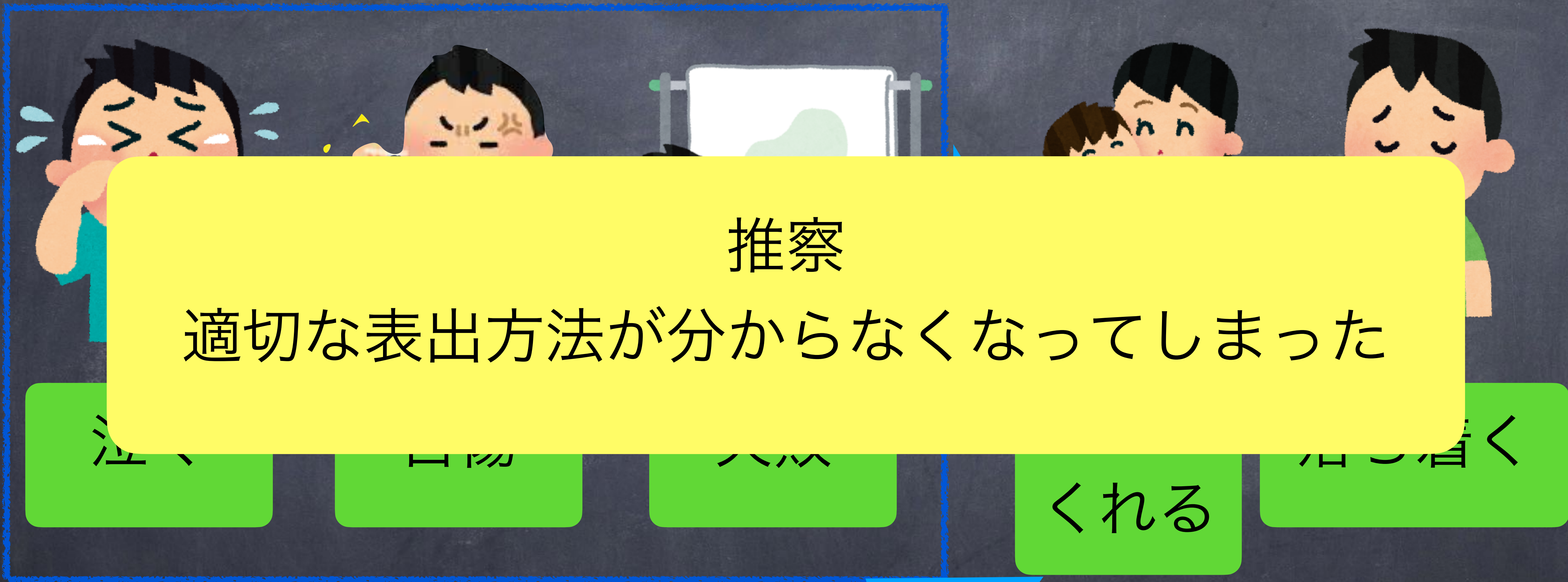
どうやって
言うん

どこ行くん



分からん

表出方法



推察

適切な表出方法が分からなくなってしまった

泣く

口吻

入声

くれる

泣き音く

繰り返す

どうして、このような表出に？



泣く



このような表出をせざるを得ない理由を解決するために

ストレス

注目行動

拒否

要求

しが持てない

するか分からない

い(恐怖)

習慣

パターン

注目

要求

まずは記録。ログを取る。

拒否

パニック

Yくんに必要なだったこと

活動に参加する時に、
何をするか分からない
(受容)

見通し
視覚支援

表現する手段、方法が
分からない
(表出)

AAC

取り組んだこと

取り組み1

活動に参加する前に、
何をするか分かるよ
う、視覚支援をする

スケジュール化

構造化

視覚情報の提示

避難場所(休憩場所)の確保

プロンプト

刺激の置き換え

Yくんの得意なこと、好きなこと

- ・ マットで寝転ぶ
- ・ 水遊び
- ・ ストロロー回す
- ・ くすぐり遊び
- ・ 追いかけてっこ

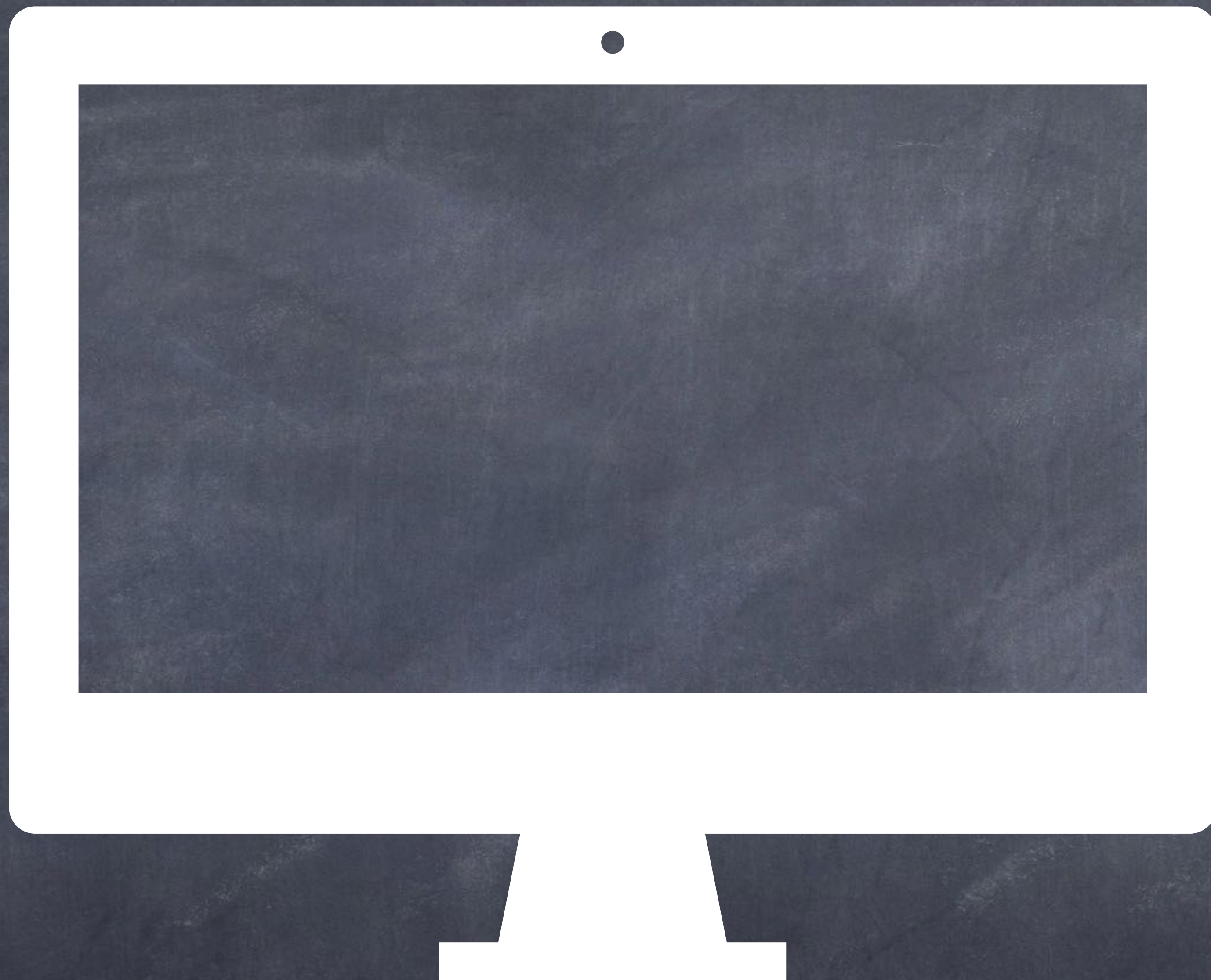


Step1

移動時に、視覚支援



安心感
信頼関係



動画(移動)

Step2 活動時に、視覚支援



Drop talk





動画(活動)

分かった、できたの積み重ね

取り組んだこと

取り組み2

伝わる表現方法を獲得
する

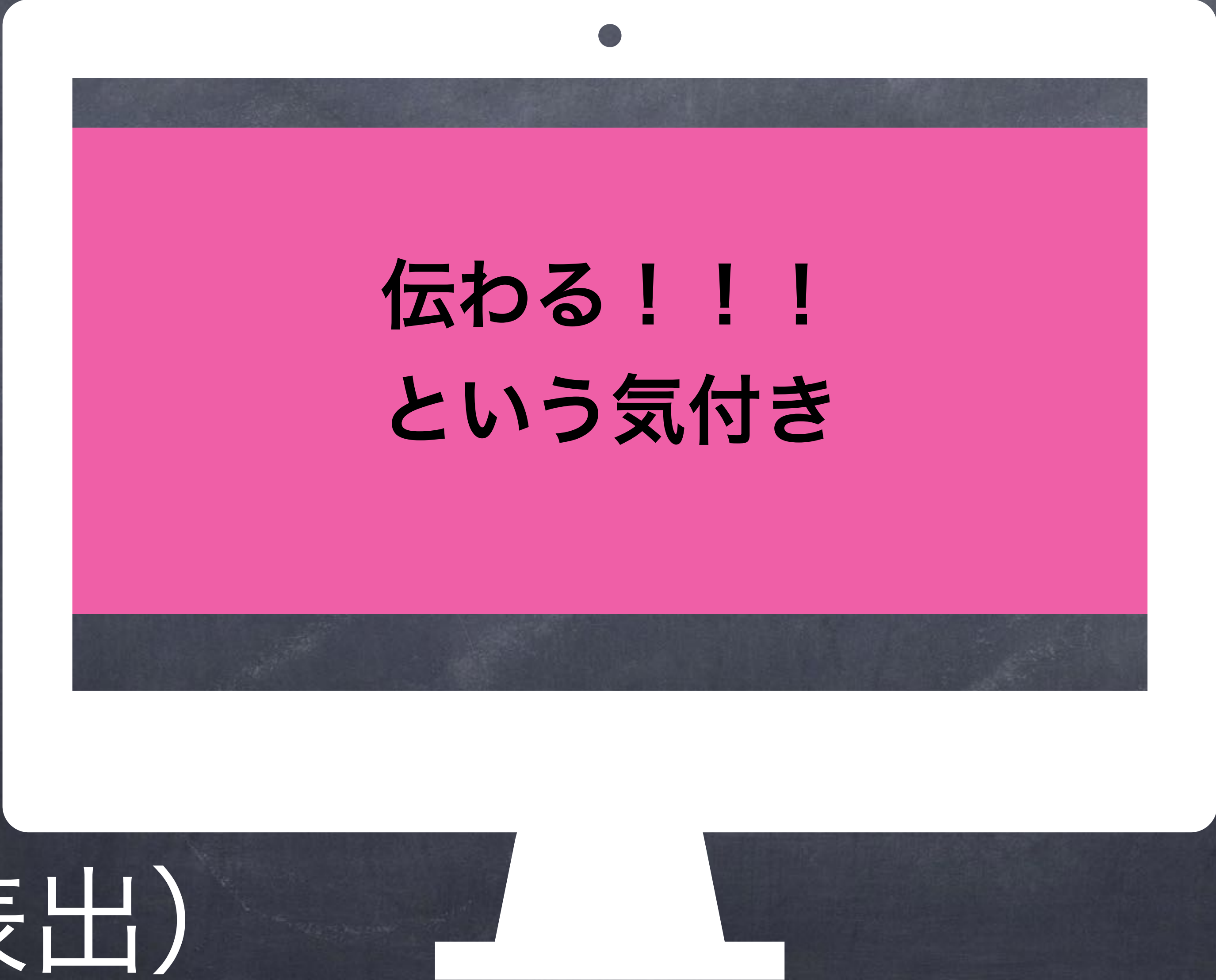
自傷や失禁以外の表出方法の獲得
要求が受け入れられる経験

即時的に使えるサイン

VOCA

絵カード

伝わる表現方法を獲得する



伝わる!!!
という気付き

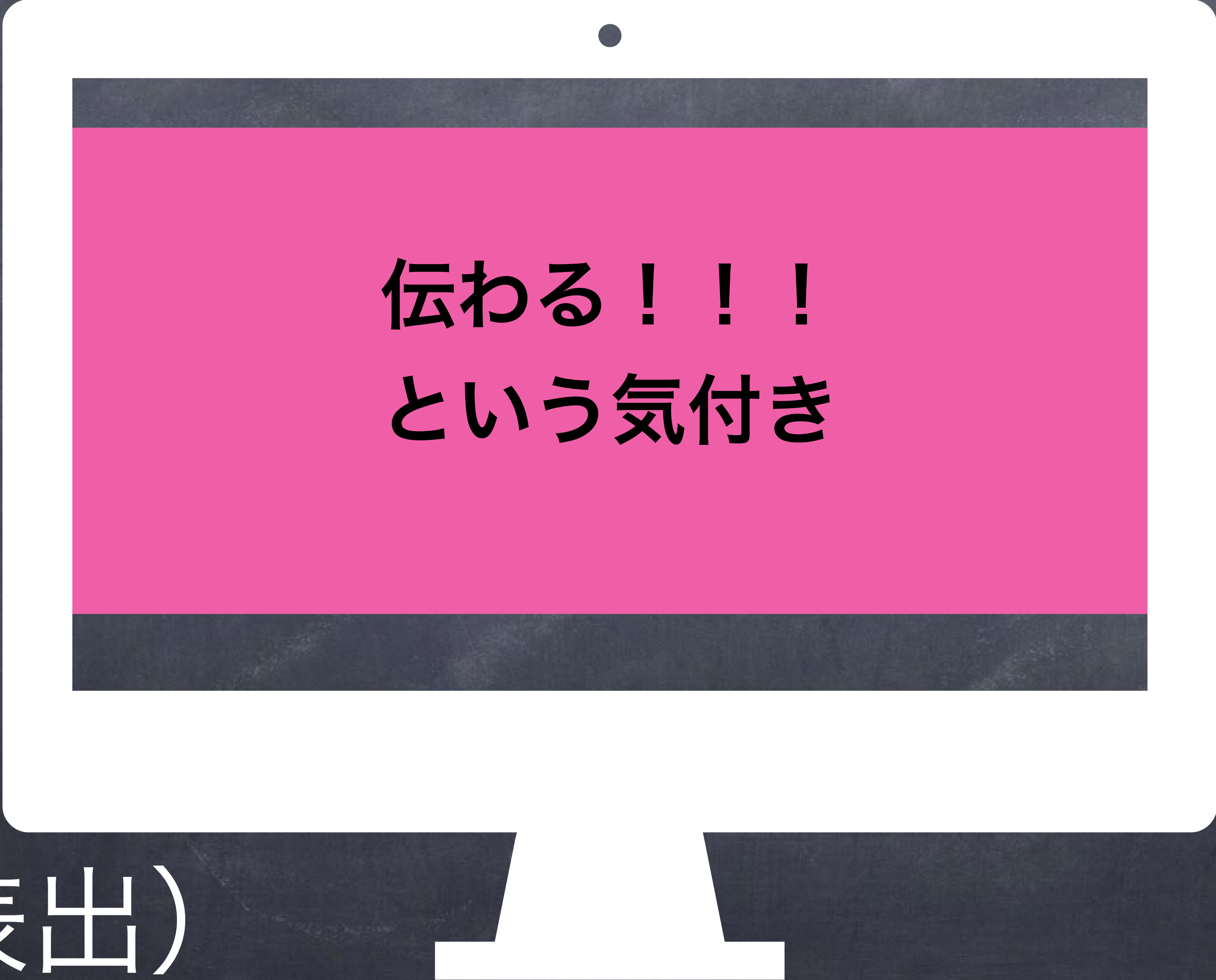
動画 (表出)

伝わる表現方法を獲得する



Drop talk

伝わる表現方法を獲得する



伝わる!!!
という気付き

動画 (表出)

伝わった、叶ったの積み重ね

身につけたこと

活動に参加する時に、
何をするか分かった
(受容)

表現する手段、方法を
獲得した (表出)

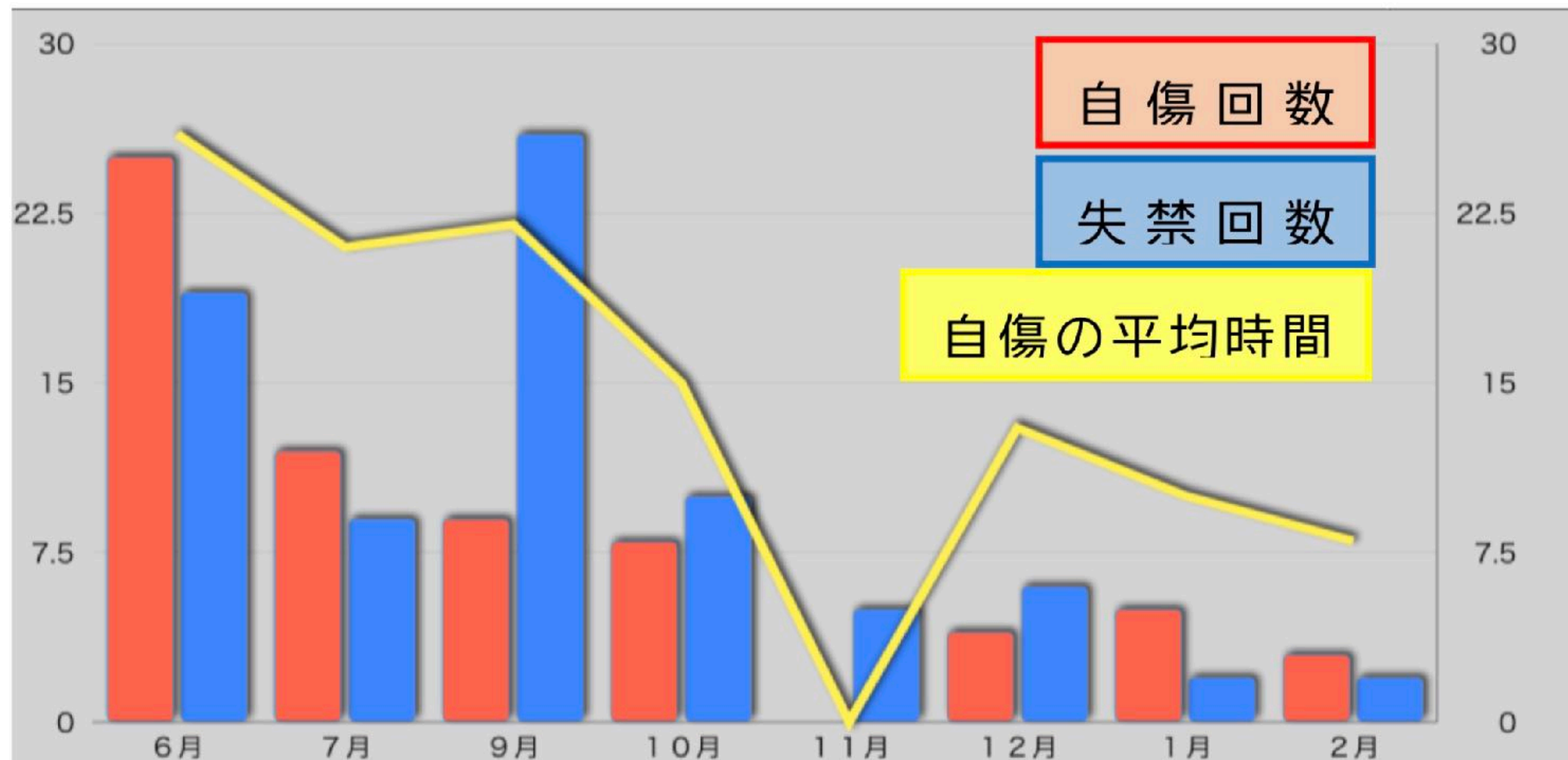
分かった

伝わった
叶った

休憩できる
安心感

信頼できる
人

5年のおわりには



回

グラフ: 自傷、失禁の頻度の推移(1 か月単位)

分

Yくん

小学部6年生

- ・サイン、絵カード、タブレットで担任に伝える
- ・教室の移動もできる
- ・給食食べれる
- ・匂いの強いものが好き

伝える相手は限定的

行きたい場所も限定的

行けるトイレは一つだけ



Yくん

新しい場所

人間関係

リセットはあかん！

来年

10月

移動

Yさんのこれから

どんな
にも

- ・ 色々な人と関わる経験を重ねる
- ・ 見通しを持って生活する

信頼関係

こでも
関わる

Yくんのこれから



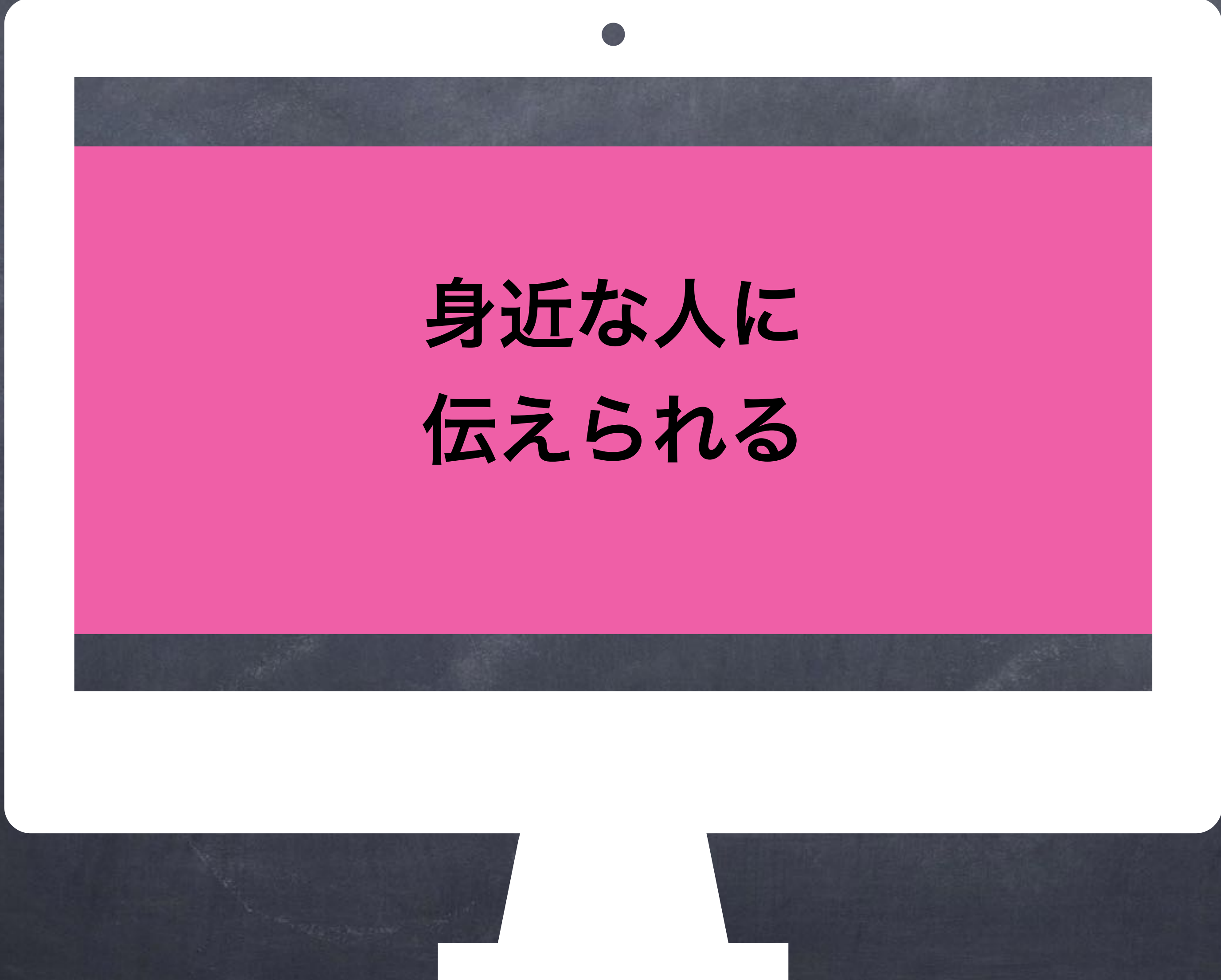
同じことを、当たり前前に。

自分にとっての当たり前前

見通し
安心感



クラスの中での当たり前



身近な人に
伝えられる

学部の中での当たり前

あんまり知らん人にも
伝わった

生活の中での当たり前

情報共有
ケース会議

放課後デイA

学校

放課後デイB

ケースワーカー

今後の生活での当たり前前に

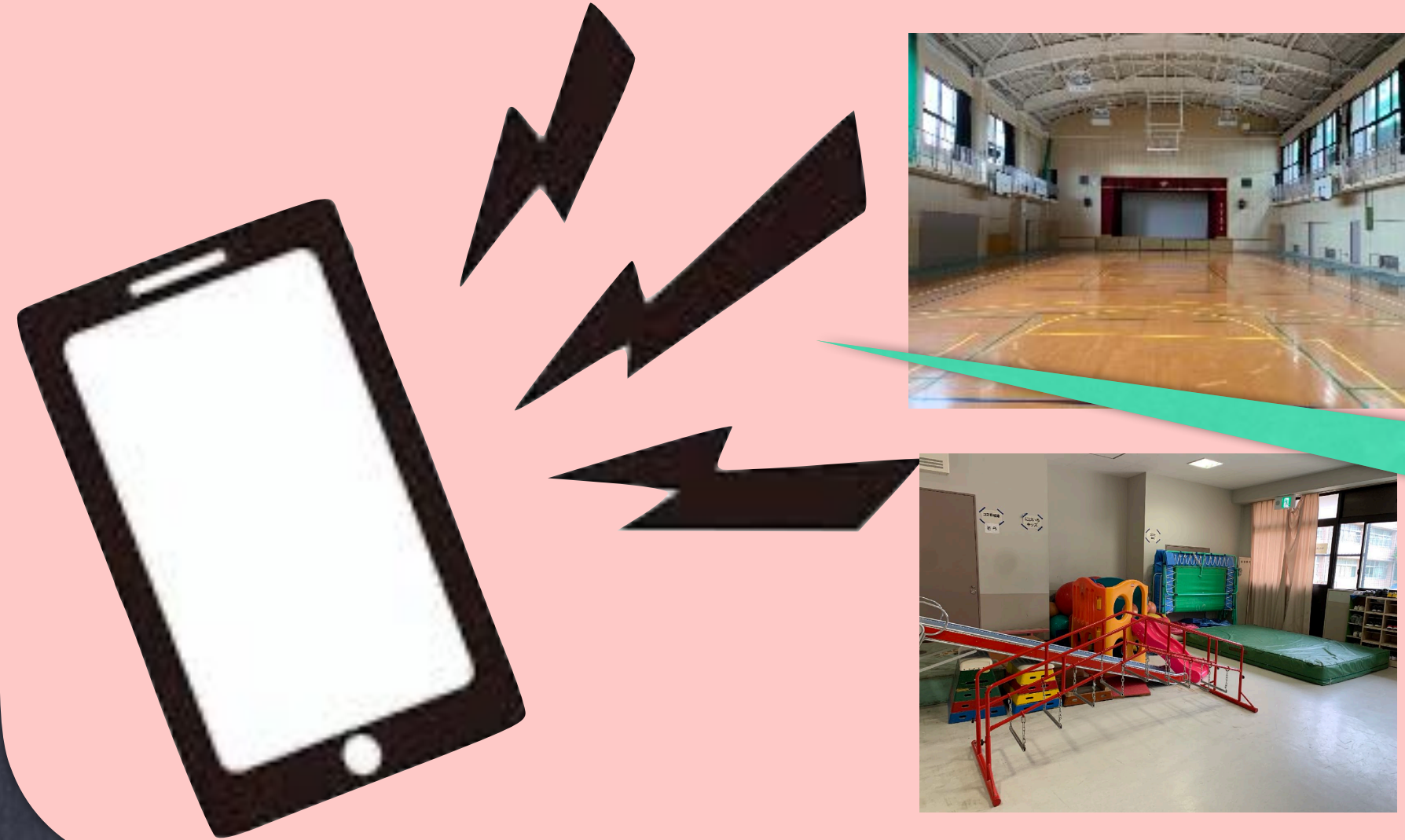
Yくんの成長

色々な人に関わった。
言葉の理解ができていそう。

トイレ、行けたよ。



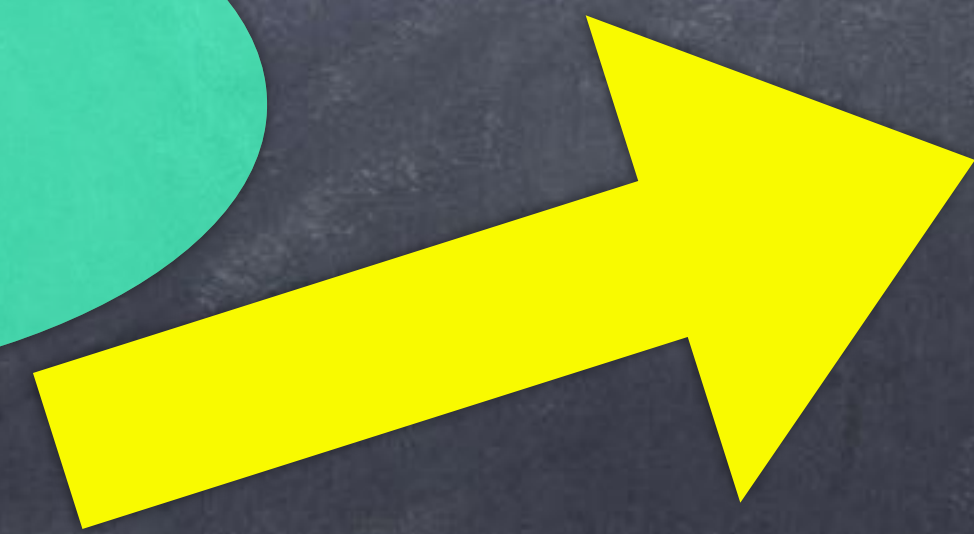
ことば（音）＋イメージ



ワーク



ワーク



言葉

Yくんの成長 人の広がり

新しい先生

他学年の先生

保健室の先生

Yくんの成長 場所の広がり

共用トイレ



Yくんの成長


言葉の広がり

いやや!

動画

Yくんの成長

しゃあないなあ・・・
うっそ～



動画

Yくんの成長

あかんねん。



動画

これからの目標

視覚情報

AAC

いつでも、どこでも、誰とでも

口木

ありがとうございました

